

「この雑魚チンポめえええ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
みんなので私を責めてるつもりかああッ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

「このバマミの淫乱中学生マンコが、そんなチンポで
堕ちるんでも思ってるのかああああ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



デカパイを振り乱しながら、マミさんは吼える。
溢れんばかりの闘志でこっちまでおまんこ熱くなっちゃうよ……っ！

「私のドスケベ杭打ち騎乗位でちんぽを
討ち取ってあげるわ♡♡♡覚悟しなさい♡♡♡」

そして始まるドスケベ杭打ち騎乗位！ガニ股で腰を上下に激しく動かす。
これぞベテラン魔法少女の本気おまんこだあ！

ぬっぶうううん♡♡♡パンパン♡♡♡
どちゅどちゅどちゅ♡♡♡ぬぶぶぶぶぶ♡♡♡

マミさんの顔は快感に歪んでいるが、まだまだ余裕たっぷりとした表情。
でも……おかしいな……マミさんの乳首がどんどん勃起してる！

「まずい……なに!? 私のおまんこからお潮が出てきて……♡」



「サ、サやかちゃん……あれ！」

まずい！あの男も本気じゃなかったんだ……！！
どんどんおちんぽが大きくなつていく！！

体くねらせてすぐ下品な求愛ダンスをしながら、
おちんぽをおまんこにぶち込まれていくマミさん！！



「んひひひ♡♡♡くほおおお♡♡♡
「これが本物のチンハメピスト♡♡♡」

「無様腰へコがニ股チン媚びダンスしちやうう♡
おほお♡♡♡気持ちよすぎるうう♡♡♡」

パンパン♡♡♡どちゅっ♡♡♡！どちゅううん♡♡♡



マミさんの身体が仰け反り、おっぱいがぶるんぶるんと激しく揺れる。
それでもガニ股ポーズは崩さず、腰を振り続けるマミさん!!

そんなマミさんを見ているうちに、あたしは無意識のうちに
自分のおまんこに手を伸ばしていた。

「ま、負けないでマミさんっ」

「マミちゃん!がんばってーっ!」

この声が届くとは思っていなかったが、

あたしにできることはオナニーしながらマミさんを応援することくらいだった。

動きがどんどんダイナミックになるにつれ、マミさんの嬌声が色気を増してくる。

「あああん♡♡♡私の子宮う♡んひいひい♡♡♡
赤ちゃんの部屋ノックされてええ♡♡おっほおおお♡♡♡
「もつと孕みたがつてえ、キュンキュン疼いてるうう♡♡♡♡♡♡♡♡♡」

「オスチンポに屈服するうう♡♡♡私のクソ雑魚メスがキマシコがあ♡♡♡
チンポに負けちゃううう♡♡♡♡♡♡敗北絶頂アクメえっええっ♡♡♡」

「だっだめええ♡♡♡がニ股チン媚アクメくるうう♡♡♡♡♡♡♡♡♡
「イックううう♡♡♡んっほおおおおお♡♡♡♡♡♡♡♡♡」



プシャアアア! つと潮吹きを盛大にぶちまけながらの屈服ガニ股アクメ!!
すごい勢いで仰け反りアへ顔晒じイキ狂うマミさん!!

そんな息も絶え絶えなマミさんに、敵おちんぽがトドメの二撃を決める!!

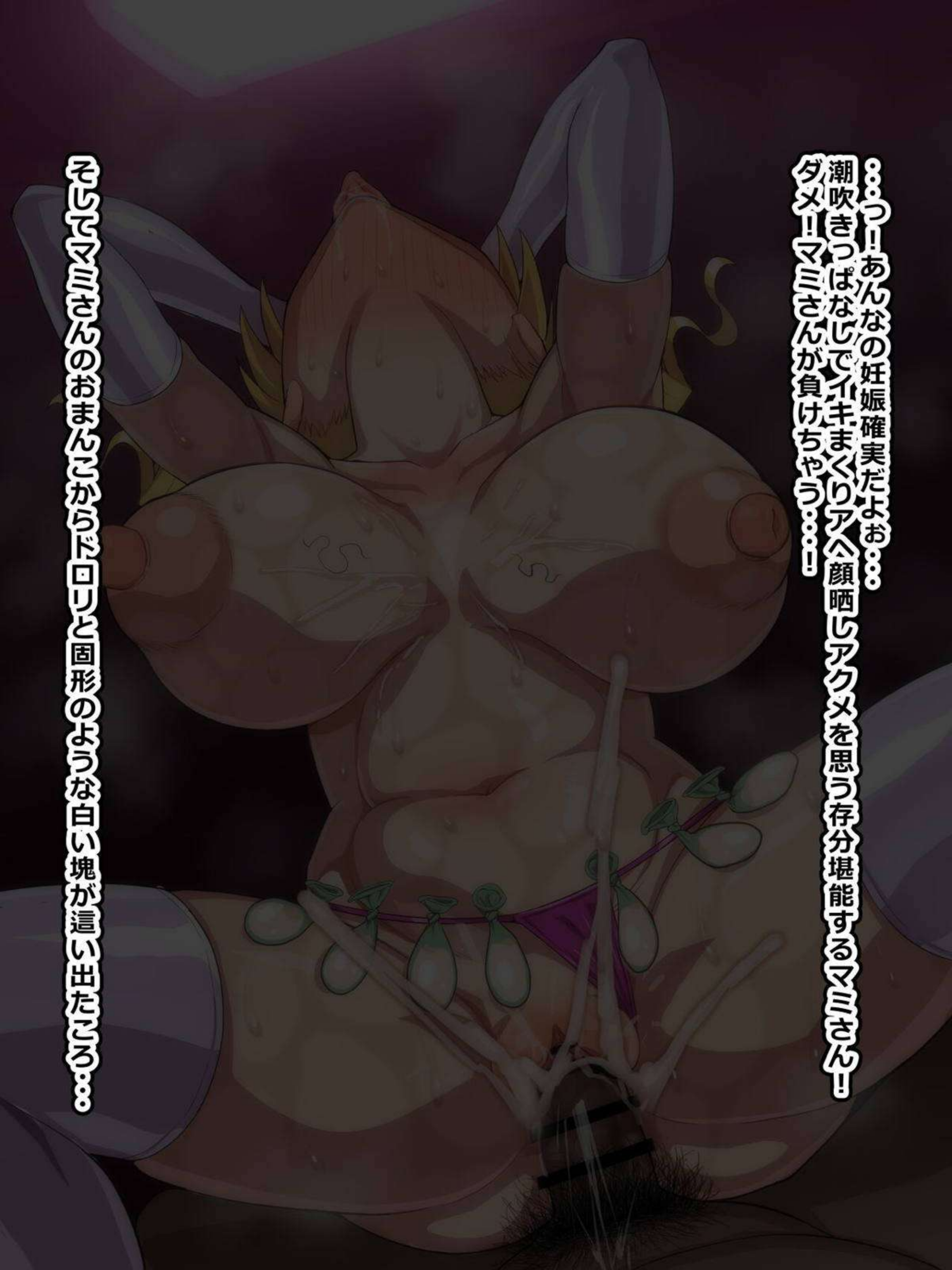


「雑魚マスコに千ん負け生ハメ
子作り中出しされちゃってろぅうぅうぅ
♡♡♡♡」

「後輩たちの前で完全敗北アクメしちゃうううううう♡♡♡♡♡
「おっほおおいゲイグイグッイッッッゲううううう♡♡♡♡♡」

……。つー！あんなの妊娠確実だよお……。
潮吹きっぱなしでイキまくりアへ顔晒しアクメを思う存分堪能するマミさん！
ダメー！マミさんが負けちゃう……。！！

そしてマミさんのおまんこからドロリと固形のような白い塊が這い出たころ……。！！



『中学生がキマシヨ、クソデカオスチンポに完全敗北しましたあ。。。♡♡♡♡♡』

『んむむむむむむむむむむ。。。♡♡♡♡♡わ、私の負けですううう。。。♡♡♡♡♡』

『中学生がキマシヨ、クソデカオスチンポに完全敗北しましたあ。。。♡♡♡♡♡』

『んむむむむむむむむむむ。。。♡♡♡♡♡わ、私の負けですうう。。。♡♡♡♡♡』



マミさんの敗北宣言だった。そしてガニ股ダブルピース。

っんのほ……♡ちんぽさいのっのこっ……♡♡♡おのほ♡ヤッペ♡♡
クソザコまんこに♡おちんぽ様もっ……とくださいおちんぽ様あ♡

敵おちんぽを引き抜くと同時にマミさんはおまけに盛大な潮吹き。
まるでマリーキングするかのようにおちんぽに降り注いだ。

「まずいよさやかちゃん……マミさんが負けちゃうなんて……」

「……………まどかは逃げて」

「え!? そんな、さやかちゃんとマミさんを置いてなんていけないよー!」

種付け交尾に当てられたのか、床に水たまりを作っているのはマミさんだけじゃない。

あたしも……。もう冷静じゃないのかもしれない。
おちんぼ様に逆らうなんて。でもまどかだけは……

































